

# R6 あゆみひろば通信 NO. 2

# あゆみっこ

令和6年6月28日発行  
 あゆみ保育園  
 住所 中央2-53-3  
 電話 564-9766  
 園長 江郷勝哉  
 担当 藤野伸枝

令和6年度の活動が始まり、3回活動を行いました。その様子をご覧ください。

## 5月9日(木) 身体を動かして遊ぼう

ホールに設置した、様々な遊具を、登ったり、歩いたりして遊んでいます。

また、制作コーナーも準備し、シール貼りや、お散歩ワンちゃんを作りました。



絵筆を使って自由にお絵描きしました

にじみ絵  
 障子紙に水性ペンで模様を描き、霧吹きでにじませた絵

## 5月23日(木) 絵具で遊ぼう

いろいろな技法を使って、絵具遊びを楽しみました。



足型作品  
 足型をとって、てるてる坊主を制作しました

スタンプ  
 メラニンスポンジを使ってアジサイを表現



その他にも、障子紙で染紙をし、うちわを制作したり、ジップロックに絵具を入れ、上から触って、色が混ざる様子を楽しみました。



どんな色になる？



わ～きれい！



指で描くとおもしろいよ！



踏むとどうなる？



どんなうちわになるかな？



## 6月6日(木) 給食試食会

園児に提供する給食を、試食していただきました。  
大人一人分を、お子様と分け合  
って試食していただきました。



### 本日のメニュー

- 主食 ごはん
- 主菜 鮭のちゃんちゃん焼き
- 副菜 じゃが芋ときのこの煮物
- 汁物 豆腐と野菜のくずし汁

作り方は保育園  
のHPのブログ  
をご覧ください



## 6月6日(木) モンテッソーリ体験

9か月のお友達が、体験してくださ  
いました!

【入れる】【引っ張り出す】等のお仕  
事を楽しそうに行ってくれました。



## モンテッソーリ的子育てポイント

赤ちゃんは、世の中のことを何も知らずに生まれてきます。生まれて間もなくから、世の中  
の状況、ルールをものすごい勢いで「秩序」として吸収していきます。それは、カメラで一瞬に  
して映像に焼き付けるような記憶の仕方で、無意識のうちにドンドン、際限なく吸収できるすば  
らしい能力なのです。



こんな経験ありませんか?・・・子どものわけのわからない「泣き」や「だだこね」

たとえば、こんな事がきっかけで、子どもの機嫌が悪くなる時があります!?

★服を着るとき・・・

お母さんはズボンをはかせてくれるのに

今日はお父さんがシャツから着せた!

★いつもとお散歩のルートが違う!

★お気に入りのおもちゃがいつもの場所がない!



これが「秩序の敏感期」といわれるもの  
で、いつもと同じが心地よい時期。生まれ  
てすぐから始まり、2歳ごろをピークに  
して3歳ごろまで続きます。

キーワードは

「いつもと同じ」

子どもがどうしても泣くときは、「わがまま」で  
片付けてしまうのではなく、「何か、いつもと違うことを  
してしまったかな?」と疑って振り返ってみましょう。

親の接し方も、いつもと同じであることが、一番の安  
心を生みます。